

14人が行った



一般質問



一般質問とは、議員が市の一般事務について執行機関に対し説明や報告を求めるものです。
9月議会は、3日間にわたって熱い議論が繰り広げられました。ここでは、概要をお知らせします。気になる質問を見つけたら、二次元コードから、当日の様子をチェック！

福祉・健康

一人残らず安心して暮らせるために	太田 忠芳	p8
医療用ウィッグなど購入費助成	山中 基充	p9
高齢者支援	小川 茂	p9
ユマニチュード	小林ひとみ	p9
発達障害支援	小川 尋海	p10

教育・文化

こどもと共に創る未来	村上 信吉	p10
教員の負担軽減	福島 恵美	p10

市民生活

防災減災対策	内野 嘉広	p11
ごみ問題	出雲敏太郎	p11
トイレトレーラー導入を	今野 雄一	p11
自治会の活性化	高篠 雅洋	p12

都市整備

インフラ整備	瀧嶋 正紀	p12
--------	-------	-----

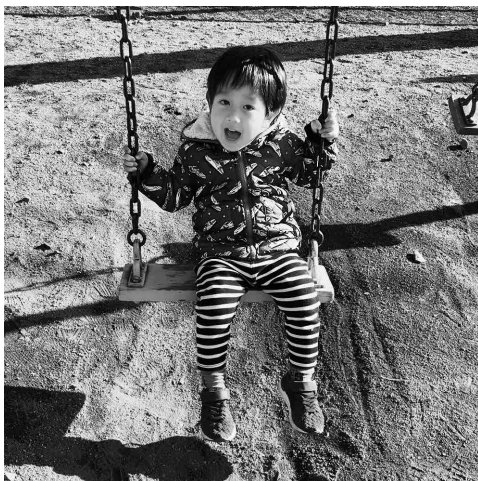
市政運営

齊藤市政の評価は	長谷川 清	p12
鶴ヶ島のビジョン	大曾根英明	p13

福祉・健康

Q 一人残らず安心して暮らせるために

A 実情に応じた適切な施策の運用などを進めていく



安心して暮らすために

問 生活費保障に関する施策は、安心して暮らせるよう生活保護制度として、生活扶助、住宅扶助、医療扶助などの必要な扶助を支給している。

答 安心して暮らすための施策推進の課題は、その時々状況に応じ、時代の変化にも対応しながら多様な観点から推進していくものである。今後も国の制度と歩調を合わせつつ、市民の暮らしの実情に応じた適切な施策の運用を進めていく。

問 施策推進のための財源の確保は、福祉に関わる各種の施策については、多くは国の施策に関連している。今後も国や県が発する情報などを注意深く捉え、補助金などを有効に活用していくことにより、財源の確保に努めていく。



おおた ただよし
太田 忠芳
議員

